事業所名　：　さくら保育園

１．理念・基本方針

運営理念	安心・安全を念頭に、保護者の成長を願う気持ちに寄り添いながら、子どもの心身共に健全な成長を助け、保育を行います。
運営方針	① 子どもの気持ちを大切にし、保護者が安心して子どもを預けることができる保育士を目指します。 ② 子どもの「気づき」「やる気」を大切に見守り、必要な時は個々に応じた手助けをします。 ③ 一人ひとりの個性、発達段階を的確にとらえ関わります。 ④ 保育士は、子ども、その保護者、介護施設ご利用者との交流を通じて、子どもの成長を共に願えるようにします。

２．重点目標

重点目標	子ども・保護者との信頼関係を築き、それを基に安定した生活を送り、心身の健全な発達を目指します。
年　度　目　標	
①	保育士としての技術、知識の向上に努めます。
②	子どもの発達段階に合わせた環境設定を行います。
③	一人ひとりの子どもの生活リズムや生理的欲求、依存欲求を満たすことで、保育士との基本的信頼関係を築き安定した生活を送れるようにします。
中　長　期　目　標	
①	子どもとのスキンシップをしっかりとりながら、安心して過ごせるようにします。

重点目標	健康で安全な園生活を過ごせるようにします。
年　度　目　標	
①	家庭との連携を密に行い、体調等を把握します。
②	感染対策と事故防止に配慮し、衛生的で安全な生活が送れるようにします。
③	戸外での活動を多くするようにし、身体の発達を促せるようにします。

中　長　期　目　標	
①	毎日、楽しい園生活を過ごせるよう環境を整え、健康に過ごせるようにします。

３．地域福祉活動計画・行事計画

重点目標	地域に根ざした、温かい保育園になるようにします。
年　度　目　標	
①	公園への散歩や、介護施設の訪問等を行い、地域の方や介護施設利用者様とのコミュニケーションをとれるようにします。
②	行事に参加することで、季節の移り変わりや、お楽しみの時間になるようにします。
中　長　期　目　標	
①	日々の戸外遊びや季節の行事等を積極的に取り入れます。

【行事予定】

月	行事名	内容	予算
7 月	七夕	笹飾りを作り、七夕の雰囲気を味わう	500 円
10 月	ハロウィン	仮装等をしてハロウィンの雰囲気を味わう	1,000 円
11 月	七五三	神社へのお参り	50 円
12 月	クリスマス会	ツリーを飾ったり、サンタさんと楽しく過ごしたりする	500 円
1 月	初詣	神社に初詣に行く	50 円
2 月	節分	豆まきを楽しむ	200 円
3 月	お別れ会	退所するお友達と楽しく過ごす。	無料

※デイサービスのご利用者との交流を、月に一度予定。
※保育参観を、年に２回実施予定。

４．研修計画

重点目標	保育の勉強を積極的に行い、知識や技術の向上に努めます。また、保育士間で情報交換を行い共に保育力を高めます。
年　度　目　標	
①	職員会議で勉強会を行い、内容をしっかりと把握して、日々の業務に活かしていきます。
②	保育の勉強会や研修会に参加し、新たな知識の獲得、保育技術の向上を図ります。
中　長　期　目　標	
①	保育の知識、技術向上に努め、子ども、保護者が安心して預けることができるような職員を目指します。

【研修計画】

月	項目	内容	参加者
4 月	接遇について 個人情報の取り扱いについて	ビジネスマナー・電話の応対・勤務に関する連絡・報連相・身だしなみ等	全職員
5 月	防災訓練について 苦情対応について	火災・地震・不審者・風水害それぞれにおける訓練について役割分担・避難経路の確認	全職員
6 月	戸外遊び・水遊びについて 夏の感染症対策について	戸外遊び・水遊びを充実させるにはどうすればよいか 夏季の感染症について基本を知り適切な対応を学ぶ。	全職員
7 月	子供の救急対応について	子どもの救急対応について講義を受ける。	全職員
8 月	年齢別の身体的について内面の発育の目安を基に子どもとのかかわりを考える	年齢別の発育の目安を参考に、子ども一人ひとりの発達状況を踏まえ、どの様な関りをしていけば良いか話し合う。	全職員
9 月	園の良いところと課題	付箋を使って、記入、説明しながら見えてきた課題を検討する。	全職員

10 月	① 食育について ② アレルギー児の対応について	① 食育について学ぶ。 ② アレルギー児の対応について、職員間で共通理解し話し合いを行う。	全職員
11 月	冬の感染症対策について	感染症について知識を深め、適切な対応方法を学ぶ	全職員
12 月	体操・リトミックで楽しく遊ぼう	保育に取り入れやすい体操・リトミックについて学ぶ。	全職員
1 月	環境設定について	より良い保育環境にするにはどうすればよいか考える。	全職員
2 月	教育課程、指導計画の見直し	一年間を振り返り計画等の見直しを行う。	全職員
3 月	来年度の教育課程、指導計画、役割分担について	職員間で、来年度の計画等を共通理解する。また、保育の進め方、役割分担について話し合う。	全職員